

基礎医学英語 < P M >

オーガナイザー

教養・医学教育大講座 英語 教授 廣 田 麻 子

教 員 名

教養・医学教育大講座 英語 教授 廣 田 麻 子

耳鼻咽喉科学講座 講師 グンデゥズ メーメット

非常勤講師 勝 又 泰 洋

I 一般学習目標

一般学術目的の英語力を磨き、習熟する。基礎的な一般学術英語を深く正確に読むこと、聞いて理解すること、医学論文執筆の基礎、発表の仕方の基礎を習得する。

II 個別学習目標

1. 基礎的な一般学術英語を正しく理解する (reading)
2. 基礎的な医療関連の記事の内容を理解する
3. 基礎的な医学論文の内容を理解する
4. 医療に関わる表現を聞いて理解する (listening)
5. 基礎的な学術目的のディスカッションをする (speaking)
6. 医学論文の書き方の基礎を学ぶ (writing)
7. 学術英語語彙の語源を理解する
8. 学術英語語彙の語源の習得のためのラテン文法を理解する
9. 学術英語語彙の語源の習得のためのギリシア文法を理解する
10. 基礎的な医学論文の構造を学ぶ

III 教育内容

- ・ 臨床の場で使われる英語を教授する (メーメット、11月7日 ※火曜3・4限)
- ・ 基礎的な医学論文の正しい読解の仕方を教授する (全員)
- ・ 学術英語語彙の語源 (ギリシア語) に触れながら、ギリシア語文法を教授する (勝又、11月10日、11月17日、11月24日、12月1日、12月8日 ※金曜3・4限)
- ・ 学術英語語彙の語源 (ラテン語) に触れながら、ラテン文法を教授する (廣田、11月14日、11月21日、11月28日、12月5日、12月12日 ※火曜3・4限)
- ・ 基礎的な医学論文の構造を教授する (全員)
- ・ 基礎的な医学論文の執筆の仕方を教授する (全員)

IV 学習および教育方法

テキストが与えられた場合には、辞書を引いて予習することが必要である。授業中に翻訳するよう求められたり、作文するよう求められたりすることがある。また、テーマについて、英語でディスカッションを行ったり、エッセーを書いて発表したりすることがある。

V 評価の方法

評価は、試験により行う。授業中の発表の出来、エッセーなどの提出物の出来も加味する。

VI 推薦する参考書

『講義録 医学英語 II 科学英語への扉』 (メジカルビュー社)

松平千秋・国原吉之助『新ラテン文法』 (東洋出版)

水谷智洋『古典ギリシア語初歩』 (岩波書店)